



5月の臨時議会では、常任委員会の編成等を確認し、近藤里美議員が福祉都市委員会の委員長、山田ゆみこ議員が生活環境委員会の副委員長を任命しました。

令和6年 第3回福岡市議会(6月定例会) 開催

令和6年第3回定例会(6月12日(水)~21日(金)) が開催され、令和6年度一般会計補正予算案、条例案など全22議案について審議しました。

1 保育士の配置基準、76年ぶりの見直しへ!

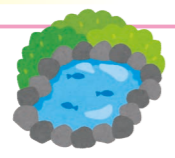
法改正に伴い、保育所等での職員(保育士等)の配置基準が変わります。保育の質の向上のため、職員一人当たりの子どもの数が一部見直されました。

- 3歳児 子ども20人に1人 → **15人に1人へ**
- 4・5歳児 子ども30人に1人 → **25人に1人へ**



2 土地(農業用ため池)の処分について

市所有のため池12.753m²(城南区片江)を、12億円で民間企業へ売却し、住宅等用地として処分するもの。



農業用ため池の埋め立てには万全を期して!

議案質疑 [6月12日] 田中たかし(西区)



城南区片江の農業用ため池を民間に売却する議案について質問しました。役割を終えたため池は農業従事者の減少や高齢化で維持管理が困難。廃止決定後は速やかな用途変更が望ましいものの、治水能力や生態系、景観、伝統文化などへの影響が懸念されます。この懸念点について当局の対応を質問。

また、譲渡後は住宅、公園、調整池になりますが、**地域の意向、埋め立て後の安全性の担保など買受業者との契約内容についても質問し、問題がないことを確認しました。**ため池の用途変更は本市の大きな課題。住宅地へとするだけでなく、**各池が持つ特性や背景、流域治水への影響、地域の要望などを十分に考慮し適切な用途変更**に取組むよう当局に求めました。

クールシェアふくおか2024 実施します!

気温が高くなるこれからの季節、商業施設や公共施設などの涼しく過ごせる施設を利用して、熱中症予防ができます!

- 【実施内容】**
- 涼みどころとして、暑い日にちょっとした休憩に利用できます。
 - 右のステッカーを協力施設に掲示します。



【実施期間】
令和6年6月24日(月)~9月30日(月)

【協力施設】
福岡市内の公共施設や商業施設全424箇所
※施設については「福岡市熱中症情報」で検索!

福岡市の市立高校が変わる!?

市立高校4校のうち、専門学科を有する2校について、近年定員割れが発生。時代に合わせた市立高校のあり方について検討が進んでいます。今後の方向性について、以下のように報告されました。

- 福岡女子高校(西区)
 - 共学化**(性差による入学制限の見直し)
 - 総合学科への改編**(1年次:共通カリキュラム、2年次~:共通+専門(選択))
 - 博多工業高校(城南区)
 - 総合工業科への改編**(1年次:共通カリキュラム、2年次~:専門コース選択)
 - 3年間に限らない学びの検討**(外部意見を聴取しながら、具体的に検討)
- ※これから詳細について検討し、2校共に、令和9年度スタートをめざします!



入所要件の緩和で、仕事と育児の両立支援を!

一般質問 [6月13日] 池田良子(西区)



福岡市保健所設置で、あいれふの講堂と研修室などが廃止され、市民の研修・会議の場が少なくなったことから、**あいれふ1階や市民センター等への施設に研修室の整備を求めました。「ギャンブル依存症」**については、性格の問題といった誤解がまん延しています。そのことが本人にも家族にも相談や治療をためらわせ、様々な事件を引き起こすこととなっていることから、相談窓口の周知、啓発など積極的な取り組みを求めました。

福岡市の**保育所入所要件には60時間以上の就労が必要**です。60時間未満で働くパート就労の家庭は、一時預かりなどの保育サービスを利用し、その利用料も大きな負担となっていることから、**入所要件の就労時間の緩和**を求めました。

「全天候型」の子どもの遊び場を求めて!!

一般質問 [6月17日] ついちらは陽子(東区)



福岡市には猛暑日や雨天時に子どもが体を動かして遊べる場所が少ないという意見が多いため、屋根付き遊具が設置された公園や鉄道高架下を活用した遊び場など、全天候型の施設設置を求めて質問・提案をしました。実現可能性について、建蔽率、費用、管理、安全性などの課題があり困難との見解でしたが、**全国には様々な課題をクリアした上で実現している事例も多数あるため、設置実現に積極的に取り組むよう要望しました。**

また、本市では「都心の森一万本プロジェクト」が進められていることから、屋根の代替として日陰を創出できるよう、公園内にも植樹を進めるよう要望。**当局からは木陰あふれる公園づくりに取り組むとの前向きな答弁を得ました。**

SOSを早期に気付く自殺対策を求む!

一般質問 [6月14日] 小竹りか(南区)



20歳未満の自殺者数増加を踏まえ、市は、「子ども・若者」の自殺予防対策を強化しています。小中高校では、アンケートや面接を実施し、自殺の危険因子の早期発見に努める他、SNS等での相談の取組みがされていることを確認しました。一方で「**助けが必要な状況ほど助けを求めない**」とする調査報告もあることから、**国が推奨する「心の健康観察ができるICTツール」の学校への導入の検討を求めました。**専門学校や大学については、特に専門学校との情報共有等の連携体制が不十分であることが明らかになったので、自殺予防に必要な支援実施を要望しました。引き続き、関係機関との連携強化を図るとともに全庁的な取組みを推進するよう要望しました。

福岡城天守閣の復元は、実現可能か!?

一般質問 [6月17日] 井上まい(城南区)



天守閣ライトアップ事業を契機に、報道でも取り上げられることが多くなった福岡城。近年、天守閣存在説が浮上し、復元を求める声も大きくなっています。一方で、福岡城は国から指定を受けた史跡であるため、手を加えることは容易ではありません。質問では、**復元を実現するために必要な資料など**

について明らかにしつつ、現状の復元の実現可能性について本市の所見を求めました。「復元は極めて困難」との位置づけから状況は変わっていないとの局長答弁でしたが、「可能なら復元をめざすのか」という問いに市長は明言を避けました。

天守閣ライトアップ事業や復元整備の是非については、**多くの市民が納得のできる事業となるよう求めました。**

博多港の「特定利用港湾指定」に疑義あり!

一般質問 [6月17日] 落石俊則(東区)



4月1日、政府は総合的な防衛体制強化の一環として策定した国家安全保障戦略(2022年12月)に基づき、福岡市が管理する博多港を含む全国16施設を「特定利用港湾・空港」に指定しました。市当局は、大規模災害時等の対応や岸壁・航路整備事業の促進等を主な理由に承諾していますが、自衛隊が平素から、武器・弾薬等を含む物資輸送等の訓練のため、港湾施設を利用することになれば、相手国からは、「軍事施設の強化・兵站基地化」とみなされる恐れがあります。**決して起こってはならない「有事」の際、港湾施設が攻撃対象になることが懸念され、市長に対し、災害・復旧時の訓練以外での軍事的訓練の利用は許可すべきではないと強く要望しました。**

4月1日、政府は総合的な防衛体制強化の一環として策定した国家安全保障戦略(2022年12月)に基づき、福岡市が管理する博多港を含む全国16施設を「特定利用港湾・空港」に指定しました。市当局は、大規模災害時等の対応や岸壁・航路整備事業の促進等を主な理由に承諾していますが、自衛隊が平素から、武器・弾薬等を含む物資輸送等の訓練のため、港湾施設を利用することになれば、相手国からは、「軍事施設の強化・兵站基地化」とみなされる恐れがあります。**決して起こってはならない「有事」の際、港湾施設が攻撃対象になることが懸念され、市長に対し、災害・復旧時の訓練以外での軍事的訓練の利用は許可すべきではないと強く要望しました。**

Information

『議会活動報告会』本年より市内3ヶ所に拡大!

一年間の会派の取り組みを広くお伝えするとともに、参加者の皆さまとの意見交換の場として、今年度も「議会活動報告会」を開催いたします。

- 早良区・西区
9月8日(日) 10:00~ @ももちパレス
- 中央区・南区・城南区
9月13日(金) 18:30~ @アミカス
- 東区・博多区
9月28日(土) 10:00~ @なみきスクエア

※当日の配布資料は、8月下旬福岡市民クラブのHPに掲載いたしますので、ご参照ください。
※各区選出議員が報告します。